



スリーエム ジャパン株式会社
2020年7月28日

3 M、COVID に関連した不正行為に関する訴訟の状況をアップデート

当資料は、[3 M社（本社：米国ミネソタ州、NYSE:MMM）が2020年7月16日（現地時間）に発表した報道資料](#)を和訳したものです。

3 Mは不正行為への対応を強化するためのチームを設立し、18 件の訴訟の提起と、数千を超える虚偽の情報を掲載するウェブサイトとソーシャルメディアの投稿の削除を通じて、COVID-19 の世界的な流行に便乗した悪質な活動を阻止

3 Mは COVID-19 の世界的な感染拡大に関連した不正行為に対応するために世界各地で行っている取り組みに関して、3 月以降の状況のアップデートを行いました。3 Mは法執行機関および e コマース、テクノロジー企業と提携し、感染症流行の渦中に不可欠な 3 M 製品の需要に便乗する業者から社会を守るために尽力しています。

3 Mのコーポレートアフェアーズ担当のシニア・バイス・プレジデントであるデニス・ラザフォードは次のように述べています。「3 Mは COVID-19 との闘いで必要とされる N95 個人用呼吸保護具などの製品の生産量を急増させると同時に、製品をめぐる不正行為の阻止を目指した取り組みを開始しました。この活動によって差止められた不正行為は、違法であるだけでなく、人々の生命を危険にさらし、感染症対策に不可欠な個人用呼吸保護具の正規供給元からの購入を妨げ、多くの人の貴重な時間と労力を無駄にします。3 Mは今後も法執行機関やオンライン販売パートナーと協力して、不当に利益を得ようとする者に対して措置を講じ続けます」

3 Mは世界各国に疑わしい不正行為を報告するためのホットラインとウェブサイトを開設し、N95 個人用呼吸保護具が不当な引き上げ価格で販売されることを防ぐために価格の情報を公開しています。

3 Mの法務チームは、疑わしい不正行為、偽造、および不当な価格の引き上げに関する報告に基づき世界中で 4 千件以上の調査を行いました。これまでに米国内の 10 州とカナダで 18 件の訴訟を提起しています。そして裁判所から 6 件の仮禁止命令と 4 件の予備的仮差止命令を勝ち取り、被告の不法行為を差止めました。被告が不適切な行為をすぐに改めることに同意したケースに関しては、事案はスムーズに解決されました。連邦および州の法執行当局に情報を提供した結果、一部の被告に対して刑事訴訟が提起されたものもありました。

3 Mはこれまでに e コマースのプラットフォームに出品されていた 7 千以上の詐欺的な行為や偽造製品を取り扱うウェブページを削除し、1 万件以上の虚偽または不正なソーシャルメディアの投稿を削除しました。

3 Mは COVID-19 の感染が拡大する前後での個人用呼吸保護具の販売価格の変更は行っていません。3 Mが賠償金を受領した場合には、そのすべてを COVID-19 関連の非営利団体に寄付する予定です。

3 Mでは専用の[ウェブサイト](#)を開設し、これらの措置についての詳細やその他に3 Mが個人用呼吸保護具に関わる詐欺的行為、偽造、価格引き上げに対処するための取り組みに関する情報を公開しています。この[ウェブサイト](#)では、3 Mの訴訟活動の詳細、詐欺的な製品販売や偽造品、不当な価格を見分ける方法、3 Mの認定販売業者の責務、3 Mのさまざまな種類の個人用呼吸保護具に関する情報も提供しています。

現在の訴訟の状況

- 3 Mはミネソタ州の連邦裁判所において、Legacy Medical Supplies LLC、Mark Eckhardt、Carol Ann Korpi、Joseph Nelson、および Jeremy Reboulet を提訴しました(民事訴訟番号 20-cv-01371)。被告は3 Mと提携関係があり、3 Mの最高財務責任者との関係性によって3 M製品を特別に入手できると購入希望者を偽っていました。2名の被告からはすぐに和解の申し入れがなされたため、裁判所はその他の被告に対し、2020年7月14日に仮禁止命令を発令しました。3 Mの代理人はマスロン法律事務所が務め、ウィリアム・C・ペントロヴィッチ、ジョン・T・ダフリー、およびトーマス・R・パクが担当しています。
- 3 Mは以前の「John Doe」に対する訴訟としてダラス郡に提出した訴状(事件番号 DC-20-05549)を訂正し、マイケル・ギルバートを「3M Company Trust Account」(実際には UPS ストアのメールボックス)を操作していたとして訴状の対象に追加しました。3 Mの代理人は、ブラウマン&ブルック法律事務所のダラスおよびオースティンの事務所のディンプル・D・シャーとスーザン・E・バーネットが担当します。
- 3 Mはミネソタ州の連邦裁判所において、Matthew Starsiak および AMK Energy に対して訴訟(民事訴訟番号 0 : 20-cv-01314)を起こし、仮禁止命令を勝ち取りました。被告は、3 M、ゲイツ財団、ならびにデントン法律事務所と関係があると偽り、実在しない数十億の3 Mの N95 個人用呼吸保護具の販売を試みました。本訴訟では、フェグレ・ドリンカー・ビドル&リース法律事務所が3 Mの代理人を務め、ミネアポリスとニューヨークの事務所のケリー・バンディ、ジョン・ウルス、アイザック・ホール、ピーター・ルーティエ、デビッド・ゴメス、マイケル・ソーワーズ、およびピーター・ボールドウィンが担当しています。
- 3 Mはインディアナ州の連邦裁判所において、ZeroAqua および同社の所有者に対して提起した訴訟(民事訴訟番号 1 : 20-cv-01287)では、今後侵害しないことを誓約とする同意判決への承諾と、3 Mへの支払いおよびインディアナ州への謝罪と他の悪質な人物の特定への協力を条件として和解にいたりました。3 Mの代理人はフィーグル・ドリンカー法律事務所です。3 Mは受領した金額を Direct Relief へ寄付する予定です。
- 3 Mはオハイオ州の連邦裁判所において、Rx2Live Inc.および Rx2Live LLC と係争中の事案を通じて特定された Preventative Wellness Consultants LLC (通称「Preventative Wellness Solutions」)に対する訴訟(民事訴訟番号 2 : 20-cv-02932)を解決しました。Preventative Wellness は、認定販売業者でないにも関わらず、3 Mの個人用呼吸保護具製品を「直接入手できる」と偽りの主張をしていました。事案を解決するにあたり、Preventative Wellness は、今後侵害しないことを誓約する同意判決への承諾と3 Mに対する支払いに合意しました。3 Mは受領した金額を Direct Relief へ寄付する予定です。

-
- 3Mはトロントにおいて、カナダ企業である Caonic との事案(裁判所ファイル番号 CV-20-28903)を解決しました。本件において3Mが受領する支払金は、3Mカナダを通じて United Way Centraide Canada に寄付されます。本訴訟では、ポーマン&ブルック法律事務所のデビッド・キャンベルとサニー・レーシが3Mの代理人を務めています。
 - 3Mはウィスコンシン州の連邦裁判所において、Hulomil LLC との事案(民事訴訟番号 3:20-cv-394)を、同意判決、支払、および他の悪質な人物の特定への協力を条件として解決しました。本訴訟では、ゴールドマン・イスマイル法律事務所が3Mの代理人を務め、アンドリュー・リマ、シェイナ・クック、ベッツィ・ファリントンが担当しています。3Mは受領した金額を Direct Relief へ寄付する予定です。

3Mは3M社の商標です。
プレスリリースに掲載している内容は発表時点の情報です。
最新の情報とは異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

【3Mについて】

3M(本社:米国ミネソタ州)は、Science(サイエンス)を活かし毎日の暮らしをより豊かにすることを目指しています。売上高は321億ドルで、9万6,000人の社員が世界中のお客様の課題解決にむけて、創造的なソリューションを提供しています。3Mに関する詳しい情報は、www.3M.com/@3M/ [@3MNewsroom](https://twitter.com/3MNewsroom) (Twitter)をご覧ください。また、3Mジャパングループについては www.mmm.co.jp をご覧ください。